

第6回忍性さん勉強会概要報告

奈良教育大学 中澤静男

- ◇開催日時 平成29年1月27日(金) 19時～21時
- ◇会場 奈良教育大学次世代教員養成センター2号館 モデル教室
- ◇参加者 今井・中村(済美南小)、駿河(西大寺北小)、山下(伏見小)、石田(済美小)
北村・中澤(奈良教育大学)

◇内容

実践事例の検討

(1)「見つけよう！奈良の「すごい人」：

奈良市立済美小学校 石田通大氏

- ・一年間を通して、何人かを取り上げた。
忍性さんはその一人としての位置づけ。

JR奈良駅舎の保存に尽くした人々、忍性さん、
聖武天皇、真如親王、重源上人、公慶上人
これまでの済美小の学習の流れで、東大寺関係者
が3人になっている。



世界遺産学習でも東大寺関係の方について話してもらう時間を多くとった。

- ・発信では、伏見小、済美南小、西大寺北小に。刺激になるので歓迎する。
- ・最後、デジタル絵本を作ることで学習のまとめとしたい。
- ・忍性さんの絵本をつくって、無償で配っているというところに感心した。子どももそれをする。
- ・浄土寺の藤田様はゲストティーチャーとして協力的。
- ・目標の一つ目を知識・技能として表現する。次の世代に受け継ぐというよりも、次の社会をつくろうとする、がいいのでは。

(2)「福祉を支える「愛」について学ぼう」奈良市立伏見小学校 山下悦子

- ・歴史学習を経験していない4年生なので、福祉の学習として展開した。
- ・パラリンピックでの選手の活躍やそれをささえた人々を切り口に、忍性の活動を調べていった。
- ・忍性の貧者や病者を救済した活動を福祉としてとらえた。
- ・ボランティアのもとに善意(愛)があることに気づかせたい。
- ・社会には様々な人がおり、支えを必要としている人もいる。
- ・6年生でも忍性さんのことを子どもは知らない(教科書に記述がない)ので、関心を持つかどうか不安だったが、4年生の場合は、どうだったのか。DVDの贈呈式、新聞への掲載もあったので、子どもたちは、最初から意欲が高かった。そうでなかった場合、4年生なら映像から入るのがよいのではないか。西大寺北小の場合は、世界遺産学習で現地見学に行ったとき、ちょうど博物館で「忍性展」をしていたので、吉澤さん(博物館学芸員)に話をしてもらった。それが忍性さんに対する関心を高める手立てになっていた。
- ・忍性展の開催が、子どもの意欲を高めることになった。展示と学校での学習を関連付けることで子どもの意欲を高めることができる。
- ・ハンセン病の理解が子どもには難しいと思ったので、まずマザー・テレサの学習を行い、ノーベル賞をもらった経緯を伝え、それと同じような活動をした人として、忍性さんを紹介した。「もののけ姫」

のたたら場での登場人物のことも紹介した。

- ・ 単元についての4つ目をESDの観点とし、規範概念との関連を記述する。

(3) 「人との出会いを通して、自分の生き方を見つめよう」 奈良市立西大寺北小学校 駿河徳子氏

- ・ 奈良の世界遺産の学習時に、博物館で吉澤さん（学芸員）から忍性さんについて、初めて知る。奈良の世界遺産学習のあと、地域の文化遺産について学習したが、そこで西大寺の僧として忍性さんに着目させた。西大寺の笹尾さんに話を聞いた。笹尾さんとの出会いが、子どもの学習意欲を高めることとなった。
- ・ ポスターに書かれていた「すべては母からはじまった」という文言が、子どもの心をゆさぶった。
- ・ 十種の誓願から「私の誓願」づくりへ。自分を振り返る機会となった。人権作文にも、忍性さんと自分を比べたものがあった。書初めにも忍性さんのことを書いている子どももあった。
- ・ 5年生の誓願をみんなで作って、他の学年にも発信した。
- ・ 笹尾さんは、ゲストティーチャーとして優れた人材、叡尊のことを勉強するときにもお願いできる。
- ・ 十種の誓願の使い方がいい。私の誓願から5年生の誓願に発展する過程で、子どもは深めている。

(4) 「忍性さんの生き方から学ぼう～忍性さん紹介新聞をつくる～」

奈良市立済美南小学校 中村友弥氏

- ・ 菩薩号を与えられた人は4人しかいない。なぜ、菩薩号を与えられたのか、で追究した。行基菩薩、興正菩薩叡尊、忍性菩薩、
- ・ 新聞は保護者以外には発信しないのか。掲示だけの状態。その他、図書情報館で掲示。来年の世界遺産学習全国サミット（石見銀山）で掲示される予定。
- ・ 友達と記事を交換して、新聞を作っていた。一つの新聞には4人分の記事が入ってくる。見出しは、発行者がつける。友達の文章をしっかり読むきっかけにもなっている。
- ・ NIEでの取り組みとしても成立している。メディアリテラシーの学習にもなっている。
- ・ 学んだものが、形になるのがいい。
- ・ 目標の知識・技能は、汎用性のある概念を記述する。

(5) 「十種の請願について知る」 奈良市立済美南小学校 今井祐樹氏

- ・ 西大寺北小学校の誓願の使い方と逆バージョンになっている。
- ・ 請願で似たものをまとめていく過程で、3つになった。
- ・ 忍性さんの生き方で学ばせたいこと、公平性は請願に入れてほしい。
- ・ 奈良らしい学級開きでも取り組むことができる。

次回は2月24日（金）19時から

